

校長及び教員としての資質の向上に関する指標

(2) 教頭・准校長及び校長としての資質の向上に関する指標

職 階	教 頭・准校長	校 長
	マネジメント力の向上	マネジメント力の発揮
資質能力にかかる項目	校長の方針を踏まえ、管理職として教職員をとりまとめ、校長を補佐し、適切に学校経営を行う	教育者として高い識見を持ち、学校のリーダーとして幅広い視野で学校経営を行う
必要とされるにあたる要素 教職を担うにあたる要素	倫理観 コンプライアンス	○高い倫理観を持ち、コンプライアンスを常に意識して教職員を指導・助言するとともに、自らも厳しく律し、他の範となる行動をとることができる。
	社会性 コミュニケーション力	○教職員との信頼関係を深め、人間関係が円滑で働きやすい職場づくりができる。 ○高い人権感覚を持ち、保護者をはじめとした関係者、関係機関と誠意を持って積極的に対話し、理解と信頼を得ることができる。
	教育的愛情 使命感 責任感	○児童生徒に対する教育的愛情にあふれ、教職への誇りと責任感を持ち、児童生徒の教育にあたるとともに、管理職として自ら進んで手本を示し、他の範となる行動をとることができる。
	学び続ける意欲	○学校経営や教職員の資質向上のための研鑽に励み、教育課題の解決に継続的に取り組むことができる。 ○学校の責任者として、さらなる学校経営力の発揮や教育課題の解決に向けて、研究・研鑽に励んでいる。
学校組織運営力 管理職として必要とされるマネジメント力	学校経営	○校長が示す学校経営方針や学校教育目標を共有し、その達成に向けて、教職員が一丸となって取り組むことができるよう校内組織をまとめ、教職員に適切な指導・助言ができる。
	危機管理	○学校を取り巻く危機管理について、家庭や地域、関係機関と連携するとともに、危機発生時には、児童生徒の安全確保を最優先して、対応方針に沿って適切に対応できるよう教職員に的確な指示をすることができる。
	チームワーク 人材育成	○教職員の能力や適性を的確に把握し、個々の教職員の特性を生かしながら、その伸長をはかるとともに、教職員との対話によって信頼関係を深め、チームとして機能するよう校長を補佐し、学校の体制を構築することができる。
	家庭・地域社会・関係機関との連携と協働	○地域とのつながりを深め、家庭、地域社会、関係機関の要望を的確に把握し、連携・協力を得ながら、自校の教育活動に必要な体制を整えることができる。
	ワーク・ライフ・バランス	○教職員の勤務時間や勤務状況を把握し、ワーク・ライフ・バランスに係る適切な指導・助言ができる。 ○ワーク・ライフ・バランスの理念とその目的を学校全体で共有し、教職員が健やかに職務に専念できるよう、従来の業務を不斷に見直し、改善することができる。
教育課題への対応力	グローバル教育・郷土教育	○自校の教育活動において、児童生徒が郷土に対する愛着と誇りを持ち、豊かな国際感覚を醸成する指導ができるかを把握し、教職員に対して適切な指導・助言ができる。
	キャリア教育	○自校の教育活動において、児童生徒が自らの将来像を描くための効果的な教育活動が保護者や地域、関係機関等と連携して展開できているかを把握し、教職員に対して適切な指導・助言ができる。
	情報教育	○自校の教育活動において、情報モラル教育にかかる指導や、ICTを効果的に活用した指導ができるかを把握し、教職員に対して適切な指導・助言ができる。
	人権教育	○自校の教育活動において、地域や関係機関との連携を深め、人権問題に対する正しい認識を持ち、様々な偏見や差別をなくす指導ができるかを把握し、教職員に対して適切な指導・助言ができる。
	特別な支援を必要とする児童生徒への対応	○全ての教職員が特別な支援を必要とする児童生徒への対応について識見を深めることができるように、教職員に対して適切な指導・助言ができる。また、自校の状況を的確に把握し、必要な支援等が組織的に行われるよう教育体制を整備する。
	いじめに関する事項	○いじめの未然防止及び早期発見・早期解決を図るために、保護者や地域、関係機関等と連携して、組織的に対応することができるよう教職員をまとめることができる。また、いじめ事案が発生した際には、対応方針に沿って、問題解決に向けて組織的に対応できるよう、教職員に対して適切な指導・助言ができる。
	不登校に関する事項	○不登校及び不登校傾向の児童生徒に対する深い識見を持ち、保護者に対する必要な支援や関係機関等との連携を行いながら、的確な対応ができるよう、教職員に対して適切な指導・助言ができる。
	防災教育	○児童生徒が防災に関する知識を深め、危険を予測し回避する能力と自然災害に対応する力を身に付けることができるよう、自校の防災教育の方針に沿って、保護者や地域、関係機関等と連携しながら自校の防災教育を組織的に進めるため、教職員に対して適切な指導・助言ができる。